

關 西 大 學  
法 學 論 集

第十一卷 第三・四・五号 合併号

昭和三十七年三月

故 岩崎卯一教授追悼特集

故岩崎卯一教授追悼号発刊に際して……………	櫻 田 馨
御遺稿 世界観的国家批判について……………	岩 崎 卯 一 ( 1 )
ト・ティ・エーン・エイナイと私……………	池 田 栄 ( 21 )
——アリストテレス政治哲学における——	
日米安保体制の再検討 (三) ……………	堀 堅 士 ( 41 )
ポーランドにおける王権の拘束について……………	原 英 次 ( 61 )
政治過程の社会過程の基礎……………	上 林 良 一 ( 79 )
アメリカ政党とボスについて……………	間 登 志 夫 ( 101 )
——ボスの性格を中心として——	
秩序の問題……………	山 川 雄 巳 ( 137 )
司法権の独立について……………	中 谷 敬 寿 ( 181 )
「日本国憲法第八十一条」をめぐる一考察 ……………	森 省 三 ( 201 )
衆議院の解散をめぐる天皇の権能……………	沢 田 嘉 貞 ( 219 )
神祇官論考……………	石 尾 芳 久 ( 241 )
ローマ法における嫁資の法……………	岩 田 健 次 ( 269 )
——その序説——	
償 還 株……………	菱 田 政 宏 ( 293 )
——その種類と沿革・法制——	
任意的訴訟担当について……………	福 永 有 利 ( 319 )
岩崎卯一博士自叙年譜並びに著作年譜	

關 西 大 學 法 學 會

関西大学法学会規則

第一条 本会は関西大学法学会と称する。

第二条 本会は法学の研究を促進し、且つ研究の成果の発表を目的とする。

第三条 本会は左の事業を行う。

一、機関誌「関西大学法学論集」の発行

第四条 本会の事務所は関西大学法学部内に置く。

第五条 本会は左の者を以て会員とする。

一、法学部の教授、助教授、専任講師、助手

二、法学部学生及び大学院法学研究科学生

三、法学部または大学院法学研究科の卒業者であつて入会した者

四、その他の評議員会で推薦した者

第六条 本会に左の役員をおく。

一、会長 法学部長を以てあてる。

二、評議員 教授、助教授、専任講師及び助手を以てあてる。

三、編集・庶務・会計委員 会員中より評議員会にて委嘱する。その任期は一年とする。但し重任を妨げない。

第七条 会員は会費年額五百円を納めることを要する。

第八条 会員は機関誌「関西大学法学論集」の配布を受ける。

第九条 この規則の改正は評議員会の決議による。

関西大学法学会役員(五十首順)

評議員 会長 明石三郎

池垣定太郎

池田栄

伊沢孝平

石尾芳久

岩田健次

岩田健

植田重

内田修

川上敬逸

河崎平一郎

上林良一

岸井貞助

木村健

桜田誉

沢井裕

沢田嘉貞

曾野明

高野和郎

中島義勝

中谷敬寿

間谷敬

原英次

菱田宏

福島政

福永四利

藤永有嗣

堀本堅士

本浪章

榎本

松本

森省

山川雄

山口辰

和田豊

福田二

山田郎

岩田健

松本

山本

川雄

岩本

曾野

高島

福田

菱田

岸井

上林

明石

榎本

中谷

敬寿

明石

三郎

嘉貞

和郎

明

曾野

高島

福田

菱田

岸井

上林

明石

榎本

中谷

敬寿

謹んで本書を岩崎卯一教授の御霊前に捧げます

関西大学法学会

執筆者紹介 (執筆順)

櫻田 馨	関西大学教授
(故)岩崎 卯一	(元)関西大学教授
池田 栄	関西大学教授
堀 堅士	関西大学助教授
原 英次	関西大学助教授
上 林 良一	関西大学助教授
間 登 志 夫	関西大学専任講師
山 川 雄 巳	関西大学助手
中 谷 敬 寿	関西大学教授
森 省 三	関西大学専任講師
沢 田 嘉 貞	関西大学専任講師
石 尾 芳 久	関西大学教授
岩 田 健 次	関西大学助教授
菱 田 政 宏	関西大学助教授
福 永 有 利	関西大学助手

本誌の編集に関する通信及び照会、寄贈雑誌等はすべて本  
会宛に御発送下さい。

関西大学法学会

前号目次 (第二十号)

論 説

消極的構成要件要素の理論……………中 義 勝

—その予備的研究—

フランス氏名制度小史(一)……………木 村 健 助

耐空能力担保義務……………伊 沢 孝 平

アメリカ政党とボスについて……………間 登 志 夫

—ボスの意味と勃興を中心として—

紹 介

ヴェスターマン・大気汚染防止と相隣法

改正のためいかなる立法措置が必要か……………沢 井 裕

昭和卅七年三月十日印刷

関西大学 第三十一卷  
法学論集 第三・四・五号合併

非売品

發行集人

大阪府吹田市千里山 関西大学内  
関西大学法学会

振替大阪六六八八二番

印刷所

京都市下京区西洞院通り七条南入ル  
内外印刷株式会社

發行所

大阪府吹田市千里山 関西大学内  
関西大学人文科学研究所

# THE HOGAKU RONSHU

## THE LAW REVIEW

OF

## KANSAI UNIVERSITY

MARCH 1962

---

VOLUME XI

NUMBER 3·4·5

---

*Special Issue sacred to the Memory of the  
late Professor Iwasaki*

- Forword—Memorial Address—..... *H. Sakurada*
- On State-Criticism from the Standpoint  
of the View of the World..... *U. Iwasaki* ( 1 )
- What “tò tí ên eínai” Means to Me.....*S. Ikeda* ( 21 )  
—in Aristotelian Political Philosophy—
- The Anatomy of Mutual Cooperation and Security  
between Japan and the United States of America (III) ..... *K. Hori* ( 41 )
- Bodin’s Theory on Restrictions on the Sovereign Power .....*H. Hara* ( 61 )
- A Sociological Analysis of “Governmental Process” ..... *R. Kamibayashi* ( 79 )
- American Parties and Bosses..... *T. Hazama* (101)
- Das Problem der Ordnung..... *K. Yamakawa* (137)
- Independence of Judicial Power.....*Y. Nakatani* (181)
- A Study on Art. 81. of the Constitution of Japan ..... *S. Mori* (201)
- Power of the Emperor to Dissolve the House  
of Representatives..... *Y. Sawada* (219)
- On “Jingigwan” ..... *Y. Ishio* (241)
- Introductio in Ius Dotium ..... *K. Iwata* (269)
- Redeemable Stocks..... *M. Hishida* (293)
- Die Gewillkürte Prozesstandschaft..... *A. Fukunaga* (319)
- Prof. Iwasaki’s Chronological Autobiography and a Chronological Bibliography  
of his Writings.

---

THE LAW SOCIETY OF KANSAI UNIVERSITY  
OSAKA, JAPAN